

女囚701号 さそり (1972)

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 日本

色彩 Color

時間 87分

初公開日 1972/08/25

公開情報 東映

【解説】

「ビッグコミック」に連載された篠原とおるの『さそり』を、神波史男と松田寛夫が脚色。監督は本作がデビューとなる伊藤俊也。主演の梶芽衣子による主題歌「恨み節」もヒットし、この曲は後にクエンティン・タランティーノ監督作品「キル・ビル」で使用された。

女子刑務所からの脱走を企てたナミと由紀子だったが、二人のもくろみは失敗に終わる。ナミは刑事の杉見と恋人同士だったが、麻薬のおとり捜査に使われた上、杉見に裏切られてしまった。ナミは復讐のため杉見を襲うが、逆に逮捕されてしまったのだ。ナミは刑務所で他の女囚から嫌われていたが、唯一、由紀子とだけは親しかった。ある日、刑務所で暴動が起こり、由紀子が射殺されてしまう。

【クレジット】

監督 伊藤俊也

企画 吉峰甲子夫

原作 篠原とおる

脚本 神波史男

松田寛夫

撮影 仲沢半次郎

美術 桑名忠之

編集 田中修

音楽 菊池俊輔

助監督 小平裕

出演 梶芽衣子 松島ナミ

横山リエ 片桐

夏八木勲 杉見次雄

渡辺文雄 郷田所長

扇ひろ子 進藤梨恵

渡辺やよい 木田由起子

三原葉子 政木

根岸明美 大塚

国景子 根元

片山由美子 鬼頭

城恵美 森川

三戸部スエ 井棟

小林千枝 土橋

由貴リエ 竜野

室田日出男	沖崎
伊達三郎	海津敏
堀田真三	古谷
沼田曜一	曽我